



平成23年2月期 第1四半期決算短信

平成22年7月6日

上場会社名 株式会社 フェリシモ

上場取引所 東

コード番号 3396 URL <http://www.felissimo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢崎 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレートスタイルデザイン 本部 長 (氏名) 大井 実

TEL 078-325-5750

四半期報告書提出予定日 平成22年7月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第1四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	10,683	△12.4	△72	—	△12	—	△29	—
22年2月期第1四半期	12,192	—	476	—	488	—	87	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第1四半期	△3.02	—
22年2月期第1四半期	8.90	8.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第1四半期	41,019	25,472	62.1	2,581.97
22年2月期	42,892	25,773	60.1	2,612.43

(参考) 自己資本 23年2月期第1四半期 25,466百万円 22年2月期 25,767百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	0.00	—	30.00	30.00
23年2月期	—	—	—	—	—
23年2月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	22,032	△7.2	218	△77.0	315	△68.3	132	△62.5	13.44
通期	47,706	△2.5	1,649	△5.1	1,819	0.5	935	7.3	94.87

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年2月期第1四半期	10,043,500株	22年2月期	10,043,500株
② 期末自己株式数	23年2月期第1四半期	180,179株	22年2月期	180,179株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	23年2月期第1四半期	9,863,321株	22年2月期第1四半期	9,862,900株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想につきましては、平成22年4月9日に公表しました内容から修正しております。
2. 当資料に記載の業績見通しは、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいたものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成23年2月期の個別業績予想 (平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	21,922	△7.3	254	△73.9	345	△66.3	198	△47.2	20	15
通期	47,437	△2.7	1,712	△4.0	1,873	0.3	1,032	19.8	104	63

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成22年3月1日～平成22年5月31日)におけるわが国の経済は、海外需要の回復による輸出が増加するなど明るい兆しもみられ、政策的な消費喚起も実施されてはいるものの、一方では雇用や所得面における先行き不安観があり、依然として消費者の節約志向は強く、個人消費の回復は十分とは言えず、流通業界にとっては引き続き厳しい事業環境にありました。さらに、4月には気象庁が14年ぶりの低温情報を出し、全国的に広がった真冬並みの寒気により、春夏需要にマイナス影響を与えました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、当期より新中期経営計画をスタートし、「顧客との長期的な関係構築」を最重要課題として掲げ、「1000万人で未来を変えるプロジェクト」、新事業モデル「しあわせ生活プログラム」、「コレクション事業モデルの強化」などの提供価値の進化・革新に繋がる取り組みを始動しております。

前期よりフェリシモ社名変更20周年を記念してスタートした「20回以上の長期お届け型商品」は、引き続きコレクション事業モデルの強化方針のもとに、前期末までの21商品に、新たにこどもたちに特化した寄付金付き商品として「世界とつながるキャンディー フォー チルドレン」や、アクセサリーの「スワロフスキー サンキャッチャー」など5商品を追加し合計26商品となり、5月現在で約10万口の受注を頂いております。また、6ヶ月あるいは12ヶ月のお届けで完成する回数予約型の「しあわせ予約コレクション」カタログを投入し、5月現在で約5万口の受注を頂いております。さらに、衣料品アイテムにおいても「スタイリングおまかせ予約」カタログにより6ヶ月あるいは12ヶ月間のコーディネートをお届けする長期予約型商品のコレクションを投入し、5月現在で約1万口の受注を頂いております。これら長期予約・お届け型商品の受注の拡大は休止顧客数の減少に繋がり、休止率においても前年同期に比べて改善がみられております。

顧客数に関しては、ダイレクトメールについては効率が改善され、前年同期比で獲得件数が上回りました。しかしながら、Web、書店・コンビニエンスストアからの獲得件数は前年同期を下回っており、顧客獲得数は前年同期に比べて減少しました。前述した長期予約・お届け型商品の拡大により休止顧客が減少したことで、長期的な顧客数は増加しましたが、顧客の獲得が予定を下回ったことで、延べ購入顧客数は若干減少しました。

また、新中期経営計画の課題である「Web・モバイルの積極的な活用」を推進するべく、コンテンツの充実と鮮度の向上、各種Web広告によるサイトへの顧客誘導、モバイルを積極的に活用した販売促進を行った結果、Web・モバイルからの受注率は平成22年5月に54.3%(前年同月比2.0%増)となりました。

顧客の購入単価については、「毎月プレゼント」キャンペーンによる単価の底上げ対策や衣料品の購入顧客の拡大を狙った「ファッションキャンペーン」などの単価向上策を実施しましたが、前述の異常低温や消費者の買い控えの影響もあり、衣料品を中心とする分野で受注が想定したほど伸びず、単価は前年同期比で低下しました。

これらの活動の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、10,683百万円(前年同期比12.4%減)となりました。顧客獲得キャンペーンや在庫軽減のための値引販売を強化したこと等で売上原価率が上昇し、返品調整引当金繰入額及び戻入額調整後の売上総利益は5,587百万円(前年同期比13.8%減)となりました。

売上高を品目別にみますと、服飾・服飾雑貨分野では、婦人衣料品・子ども衣料品・身の回り品等の売上げが減少いたしました。その中でも、今後の成長市場と位置づけた40代の女性向けファッションカタログ『andMyera(アンドマイラ)』と30代前半のナチュラル系ファッションカタログ『シロップ』は前年同期に比べて売上高を伸ばしました。生活関連分野においては、長期予約・お届け型商品の受注が好調だったことと、環境配慮型生活用品を扱った『ecolor(エコラ)』が売上高を伸ばしたことにより、生活関連全体で売上高が前年同期を上回りました。

販売費及び一般管理費につきましては、1件当たりの配送費の低下等により、配送関連費用は前年同期比で減少しました。また延べ購入顧客数の減少によりカタログ印刷部数が減少したことで広告費につきましても前年同期より減少しましたが、情報システムの入替えや新規稼働に伴う減価償却費は増加いたしました。その結果、販売費及び一般管理費は5,659百万円(前年同期比5.7%減)となり、前年同期比で減少しました。しかしながら、売上高の減少の影響により営業損失は72百万円(前年同期は営業利益476百万円)となり、経常損失は12百万円(前年同期は経常利益488百万円)となりました。また前年同期に計上したたな卸資産評価損の当期における発生はありませんでしたが、固定資産除却損を計上したことで、四半期純損失は29百万円(前年同期は四半期純利益87百万円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金、売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて1,872百万円減少し、41,019百万円となりました。負債は、仕入債務の減少等により、前連結会計年度末に比べて1,572百万円減少し、15,546百万円となりました。純資産は、配当金の支払いによる利益剰余金の減少等により前連結会計年度末に比べて300百万円減少し、25,472百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて1,373百万円減少し、12,878百万円となりました。

営業活動の結果使用した資金は459百万円（前年同期は863百万円の使用）となりました。これは主に売上債権の減少1,048百万円に対し、仕入債務及び未払金の減少がそれぞれ1,150百万円及び357百万円があったこと等によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は639百万円（前年同期は456百万円の使用）となりました。これは主に基幹システムへの投資を実施したこと等により固定資産の取得による支出が581百万円となったことによるものであります。

財務活動の結果使用した資金は282百万円（前年同期は280百万円の使用）となりました。これは主に配当金の支払による支出273百万円があったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましても、一部に景気の持ち直しの動きがみられるものの、市場環境としては今後もしばらく厳しい環境が続くものと考えられます。

こうした中で当社グループは、顧客との長期的な関係強化のための長期予約・お届け型商品の顧客への浸透をベースに、顧客単価向上のための「ファッションキャンペーン」、新規顧客獲得のための書店・コンビニエンスストアで販売しているカタログの表紙や編集の見直しも含めた販売強化、今後拡大が予想されるスマートフォンへの対応等の施策を進めております。また、秋から年末にかけて顧客数・単価がともに拡大する時期の受注をさらに押し上げるためにカタログやWebによる案内とキャンペーンを積極的に行ってまいります。

さらに新事業モデル「しあわせ生活プログラム」の開発を進めるとともに新しい成長事業育成のための組織体制の準備を進めております。

これらの活動により、引き続き売上げ及び利益の維持拡大を図ってまいります。当第1四半期連結累計期間の業績の状況及び現在進行中の第2四半期連結会計期間の状況から、平成22年4月9日に公表した連結及び個別の業績予想数値を以下のように修正しております。

（連結）

平成23年2月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正（平成22年3月1日～平成22年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	23,230	241	309	126
今回修正予想（B）	22,032	218	315	132
増減額（B－A）	△ 1,197	△ 22	6	5
増減率（%）	△ 5.2	△ 9.2	2.1	4.7
前年同期実績	23,745	953	995	353

平成23年2月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年3月1日～平成23年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	50,028	1,773	1,910	748
今回修正予想（B）	47,706	1,649	1,819	935
増減額（B－A）	△ 2,321	△ 123	△ 91	187
増減率（%）	△ 4.6	△ 7.0	△ 4.8	25.1
前期実績	48,946	1,738	1,810	871

（個別）

平成23年2月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成22年3月1日～平成22年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	23,111	333	400	223
今回修正予想（B）	21,922	254	345	198
増減額（B－A）	△ 1,188	△ 78	△ 55	△ 24
増減率（%）	△ 5.1	△ 23.6	△ 13.8	△ 11.1
前年同期実績	23,646	978	1,025	376

平成23年2月期通期個別業績予想数値の修正（平成22年3月1日～平成23年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	49,750	1,892	2,026	874
今回修正予想 (B)	47,437	1,712	1,873	1,032
増減額 (B - A)	△ 2,313	△ 179	△ 152	157
増減率 (%)	△ 4.6	△ 9.5	△ 7.5	18.0
前期実績	48,731	1,783	1,867	861

なお、現在進めております基幹システムの再構築は当期中に完成する予定でありましたが、開発スケジュールが一部変更となり新システム稼働に合わせて発生する予定であった旧システムの固定資産除却損についても一部が次期以降に計上される見通しとなっております。今回修正予想では、これらの特別損失の減少を見込んでおり、このため当期純利益が期首計画より増加する見通しとなっております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

② 繰延税金資産の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等の著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況について前事業年度末から大幅な変動がないと認められる場合には、前連結会計年度末において採用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,089	11,271
売掛金	3,971	5,019
有価証券	2,402	2,401
信託受益権	1,936	2,080
商品	4,835	4,530
貯蔵品	183	188
その他	1,018	972
貸倒引当金	△61	△65
流動資産合計	24,375	26,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,925	2,962
土地	4,265	4,259
その他（純額）	1,134	1,227
有形固定資産合計	8,325	8,449
無形固定資産	3,841	3,581
投資その他の資産		
投資有価証券	3,160	3,155
その他	1,375	1,365
貸倒引当金	△58	△58
投資その他の資産合計	4,477	4,462
固定資産合計	16,644	16,493
資産合計	41,019	42,892
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,153	2,078
支払信託	8,009	9,230
未払法人税等	50	240
販売促進引当金	349	363
その他の引当金	467	364
その他	2,209	2,560
流動負債合計	13,239	14,838
固定負債		
退職給付引当金	1,979	1,953
その他	327	327
固定負債合計	2,306	2,281
負債合計	15,546	17,119

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,868	1,868
資本剰余金	4,842	4,842
利益剰余金	19,531	19,856
自己株式	△385	△385
株主資本合計	25,856	26,182
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10	12
繰延ヘッジ損益	△1	△4
為替換算調整勘定	△399	△423
評価・換算差額等合計	△390	△415
新株予約権	6	6
純資産合計	25,472	25,773
負債純資産合計	41,019	42,892

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
売上高	12,192	10,683
売上原価	5,702	5,116
売上総利益	6,489	5,567
返品調整引当金戻入額	183	185
返品調整引当金繰入額	194	165
差引売上総利益	6,478	5,587
販売費及び一般管理費	6,001	5,659
営業利益又は営業損失(△)	476	△72
営業外収益		
受取利息	18	9
為替差益	—	12
受取補償金	8	16
その他	17	22
営業外収益合計	44	60
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	31	—
その他	1	0
営業外費用合計	32	0
経常利益又は経常損失(△)	488	△12
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	25	18
たな卸資産評価損	271	—
特別損失合計	297	18
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	191	△30
法人税、住民税及び事業税	156	39
法人税等調整額	△52	△40
法人税等合計	103	△0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	87	△29

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	191	△30
減価償却費	271	382
引当金の増減額(△は減少)	84	110
受取利息及び受取配当金	△18	△9
売上債権の増減額(△は増加)	348	1,048
たな卸資産の増減額(△は増加)	185	△299
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,070	△1,150
未払金の増減額(△は減少)	△247	△357
その他	89	43
小計	△164	△262
利息及び配当金の受取額	26	21
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△725	△218
営業活動によるキャッシュ・フロー	△863	△459
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	750	—
有価証券の償還による収入	750	750
有形固定資産の取得による支出	△71	△19
無形固定資産の取得による支出	△375	△561
投資有価証券の取得による支出	△1,515	△762
その他	5	△45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△456	△639
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△8	△8
配当金の支払額	△272	△273
財務活動によるキャッシュ・フロー	△280	△282
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,596	△1,373
現金及び現金同等物の期首残高	15,423	14,251
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,827	12,878

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当社グループは、服飾・服飾雑貨及び生活関連商品を中心とした通信販売事業を単一で行っているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

本邦の売上高及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

海外売上高は、いずれも連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

仕入及び販売の状況

(1) 商品仕入実績

品目	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
服飾・服飾雑貨	4,394	73.8	3,792	70.0
生活関連	1,368	23.0	1,437	26.5
その他	188	3.2	191	3.5
合計	5,952	100.0	5,421	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

品目	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
服飾・服飾雑貨	9,038	74.1	7,533	70.5
生活関連	2,825	23.2	2,913	27.3
その他	327	2.7	236	2.2
合計	12,192	100.0	10,683	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。